



2023年10月31日

各位

会社名 日本精工株式会社  
代表者名 代表執行役社長 市井 明俊  
(コード: 6471 東証プライム市場)  
問合せ先 執行役員 財務本部副本部長 瀧川 直弥  
(TEL 代表 03-3779-7111)

## 第2四半期連結累計期間の業績予想と実績値との差異 及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

2023年7月31日に公表した2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想と、本日公表の実績値との間に差異が生じたので、お知らせします。

また、2024年3月期通期業績予想を下記のとおり修正しましたので、お知らせします。

### 記

#### 1. 2024年3月期 第2四半期連結累計期間の連結業績予想と実績値との差異(2023年4月1日～2023年9月30日)

	売上高	営業利益	税引前 四半期利益	親会社の 所有者に帰属 する四半期利益	基本的 1株当たり 四半期利益
前回発表予想(A) (注1)	百万円 392,000	百万円 14,000	百万円 13,000	百万円 6,000	円 銭 12.11
実績値(B) (注1)	386,691	11,123	10,528	659	1.33
増減額(B-A)	△5,309	△2,877	△2,472	△5,341	—
増減率(%)	△1.4	△20.6	△19.0	△89.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期) (注2)	386,237	19,606	19,113	6,027	11.75

(注1) 第1四半期連結会計期間より、ステアリング事業を非継続事業に分類しています。これにより、前回発表予想、及び実績値の売上高、営業利益、税引前四半期利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する四半期利益、基本的1株当たり四半期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

(注2) 前期第2四半期実績は、非継続事業の分類に伴う遡及修正後の数値です。

2. 2024年3月期 通期連結業績予想値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に帰属する当期利益	基本的1株当たり当期利益
前回発表予想(A) (注1)	百万円 808,000	百万円 44,000	百万円 42,000	百万円 25,500	円 銭 51.82
今回修正予想(B) (注1)	800,000	30,000	28,500	14,000	28.43
増減額(B-A)	△8,000	△14,000	△13,500	△11,500	—
増減率(%)	△1.0	△31.8	△32.1	△45.1	—
(ご参考)前期実績 (2023年3月期) (注2)	776,762	43,836	43,282	18,412	35.89

(注1) 第1四半期連結会計期間より、ステアリング事業を非継続事業に分類しています。これにより、前回発表予想、及び今回修正予想の売上高、営業利益、税引前利益は継続事業の金額を表示し、親会社の所有者に帰属する当期利益、基本的1株当たり当期利益は、継続事業及び非継続事業の合算を表示しています。

(注2) 前期実績は、非継続事業の分類に伴う遡及修正後の数値です。

3. 差異及び修正の理由

2024年3月期第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く事業環境は、自動車生産台数が想定どおり緩やかに回復しているものの、中国経済の停滞を背景に工作機械や半導体製造装置向けで需要が落ち込みました。その結果、売上高は予想を下回り、営業利益及び税引前四半期利益は予想に対して減益となりました。このような状況に加え、NSKステアリング&コントロール株式会社の株式譲渡に係る費用や金融費用及び税金費用の計上が発生したことで、親会社の所有者に帰属する四半期利益は予想に対して減益となりました。

期後半の事業環境は、自動車生産台数は当初前提から上振れを想定しているものの、中国市場を中心に市況低迷の長期化による産業機械事業の需要回復遅れを見込んでいます。

2023年10月1日から2024年3月31日までの期間における想定為替レートは、1米ドル140円、1ユーロ150円、1中国元19.0円を使用しています。

なお、今回の連結業績予想の修正に伴う配当予想の修正はありません。

※ 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、資料の作成時点における経済環境や事業方針など一定の前提に基づいて作成しています。従って実際の業績等は、様々な要因により異なる可能性があります。

以 上